

河口湖円形ホール・ウィーンの香り2003「アート&ミュージック」

ウィーン・フィルチェロ奏者 ヨアゲン・フォウグが贈る

写真展 ～音楽の都ウィーン～



ウィーン・フィルチェロ奏者ヨアゲン・フォウグは、すでにウィーンフィルメンバーになって30年。ニューイヤークンサートなどを通じ、ウィーンから世界に向けて最高の音楽を発信し続ける一人である。

また、カメラのファインダーを覗くキャリアも長く、その感性は音楽の粹に収まりきれないほどの腕前である。その彼が、世界の中ではじめて富士山の麓、河口湖で「音楽」ではなく、「写真」という切り口で音楽の都ウィーンを表現します。音楽家の視点でファインダー越しに写るウィーンの街並みは、きっと多くの人々に音楽の感じ方とはまた違う魅力が感じられるでしょう！



写真展の日程

12月8日(月)、12月10日(水)～15日(月)、17日(水)～19日(金)；午前9時30分～午後4時30分
12月21日(日) 午前9時～正午まで

写真展の会場

河口湖円形ホールにて、入場無料です。自由に入場してください。

河口湖円形ホールコンサート情報

ピアニスト岩崎淑プロデュース

ミュージック・イン・スタイル

12月21日(日) 午後5時 開場 午後5時30分 開演
料金 3,000円(全席自由、ステラ会員は2,700円)

出演者 渡辺 玲子 (ヴァイオリン)
マルコ・ロリヤーノ (ヴァイオリン)
岩崎 淑 (ピアノ)

プログラム

モシュコフスキ (ドイツ 1854～1925)
/ 組曲作品71 ト短調 ～2つのヴァイオリンとピアノのための～
香月修 / 「2003年度委嘱作品」 詩曲 ～2つのヴァイオリンとピアノのための～
マルティヌ(チェコ、アメリカ 1890～1959)
/ ソナティナ ～ヴァイオリンとピアノのための～
プロコフィエフ(ロシア 1891～1953)
/ ソナタ 八長調 ～2つのヴァイオリンのための～
シンディング(ノルウェー 1856～1941)
/ セレナータ作品92 ～2つのヴァイオリンとピアノのために～

